臺灣日日新報

本日夕刊共六頁

五藤海軍中將以下 殊勳甲七十九名

海軍關係の論功行賞

【東京發】畏き邊りでは二十二日大東亞戰爭勃發以來[illegible]或は南東方面の激戰裡に敵軍を撃滅せる海軍將士並びに支那事變において[illegible]した海軍軍人に對し夫々大東亞戰爭第[illegible]回死歿者並びに支那事變第二十[illegible]生存者論功行賞の御沙汰あらせられ同日午前零時海軍省並びに賞勳局より發表された

今回行賞の光榮に浴した大東亞戰爭死歿者は昭和十六年十二月下旬より昨年十一月下旬に至る間に[illegible]殊勳甲として優賞せられたるものは[illegible]五藤存知中將以下實に七十九名の多數に上つてゐる[illegible]

空の神兵

[illegible]

雲染む屍

[illegible]

海軍省公表（七月二十二日[illegible]）

[illegible]

殊勳甲として優賞せられたる者（七十九名）

[illegible]

ソロモン敵陣夜間攻撃

【〇〇基地二十一日發同盟】ソロモン群島方面の帝國海軍航空部隊は七月十九日ニユージヨージア島ムンダ北方のライス灣、バイロコの敵陣地、ルビアナ島及びガダルカナル島を夫々夜間攻撃して敵に多大の損害を與へた

國民動員計畫完遂

强力且つ徹底的措置

【東京發】[illegible]

指示事項

一、國民動員計畫の完遂

[illegible]

決戰貯蓄いま一息

賀屋藏相、銃後敢闘强調

【東京發】[illegible]

賀屋藏相放送要旨

[illegible]

黑川、横山兩大佐

陸軍少將に進級

【東京發】先般南方戰線で戰死した黑川邦輔、横山明兩大佐は今般夫々陸軍少將に進級、陸軍省より發表された

陸軍省發表（七月二十二日）今般左の通り發令せられたり

陸軍大佐　黑川邦輔

陸軍大佐　横山明

任陸軍少將

黑川少將略歷

[illegible]

横山少將略歷

[illegible]

新中國の自主完整

上海佛租界愈よ還付實施

【南京二十二日發同盟】[illegible]

細目取極、諒解事項

【南京二十二日發同盟】[illegible]

諒解事項

[illegible]

學徒よ續け空の防人へ

友森兵備課長要請す

【東京發】[illegible]

熱情

[illegible]

學徒

[illegible]

父上

[illegible]

獎勵金、補給金を一括

米穀生產確保補給金規則

【東京發】[illegible]

特殊回收銅物件審查委員會を設置

【東京發】[illegible]

水稻植付順調

朝鮮總督府發表

【京城發】[illegible]

小磯朝鮮總督

新京に到着

【新京二十二日發同盟】[illegible]

堅き戰意を明示

獨伊巨頭會談の意義

【ローマ二十一日發同盟】[illegible]

獨軍新鋭シ島增派説

反樞軸側公報

【リスボン二十一日發同盟】[illegible]

獨軍、赤軍戰車

百六十餘擊破

【ベルリン二十二日發同盟】[illegible]

米國西部沿岸 爆擊の可能性

ウイルキンス警告

【ブエノスアイレス二十一日發同盟】[illegible]

重要鑛物非常增產

八月一日より全國的運動

【東京發】[illegible]

上海佛租界の沿革

【上海二十二日發同盟】[illegible]

軍馬資源を增强

馬政計畫の修正決定

【東京發】[illegible]

陸軍司政官發令

【東京發】[illegible]

鑛業從業員の士氣を昂揚

【東京發】[illegible]

人事

[illegible]

けふの官報

[illegible]

明るい休息も

保健飲料　日東紅茶

發賣元　三井物產株式會社　製造元　三井農林株式會社

化膿症に！

アルバジル錠

スルフアミン劑

扁桃腺炎・中耳炎・齒槽膿瘍・眼瞼炎・丹毒・面疔・婦人科化膿症・淋疾…等

東京・大阪　山之內製藥株式會社

渴いた時の一杯の水……

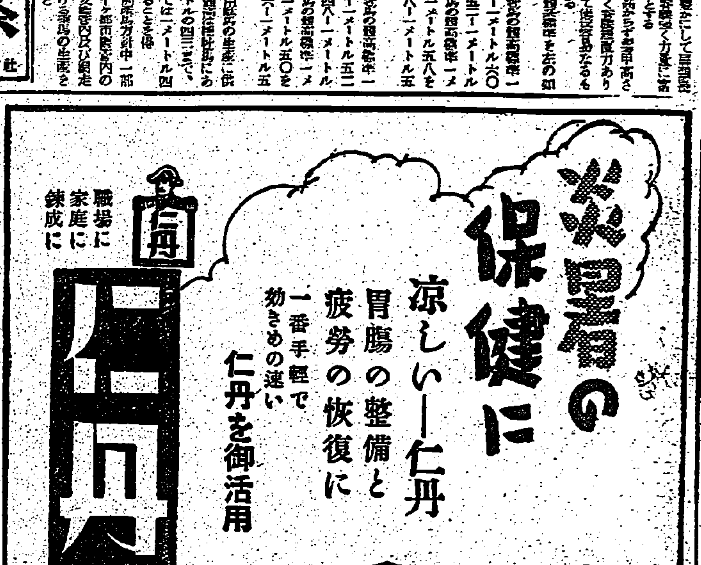
それにもまして兵隊さんが待ちこがれてゐるのは、あなたの手で書いた、銃後の便りです。

ビタ

機能賦活

製法特許

性腺衰弱・更年期障碍・疲勞倦怠…等に奏効す



炎暑の保健に

涼しい一仁丹

胃腸の整備と疲勞の恢復に

一番手輕で効きめの速い仁丹を御活用

職場に家庭に錬成に

仁丹

社説

南方航空決戰の勝利

一に補給力の如何に據る

既に二旬に亘つて行はれて居る南太平洋方面航空決戰の部分的戰果は、同〔？〕の大本營發表の通り何れも我方が優勢を持してゐることは明かであるが、更に之を決定的勝利に導くためには尚幾多の困難なる段階を經ねばならない。而して之に就て最前線○○部隊長の談によれば、勝敗の鍵は一に今後の補給力如何にありとのことである [illegible]

[illegible]

總額七十九億四百萬圓

第一四半期貯蓄增加成績

【東京發】本年度第一・四半期（四月―六月）の國民貯蓄增加實績については豫ねて大藏省において計數整理を急いでゐた所この程集計を完了、一部推定を含む實績概數を得るに至つた、これによれば第一・四半期の貯蓄增加總額は七十九億四百萬圓に上つてをり、これを本年度の目標額二百七十億圓に比すればその約二割九分に相當し既に年間目標額の四分の一を越える增加割合を示してゐる、例年四月から六月までの期間は過去の實績に徵しても貯蓄の增加する期間である點に鑑み當然とは言ひながら槪ね順調な成績を擧げてをり、昨年度第一・四半期の增加實績が六十九億四千餘萬圓に達し年度目標に對する二割强のめざましい增加を實現したことに比すれば今一息の努力が望ましいと言ふべきである

『食糧增產』啓發宣傳

生產消費兩部面の自覺促す

督府の決戰的施策

[illegible]

（一）生產者に對するもの

1、食糧增產の國家的意義を自覺せしめて米、甘藷の增產に主力を注ぐの外地方 [illegible]

2、技術改良の工夫改善に努めしむ

3、優良品種の普及 [illegible]

4、深耕、正條密植、除草回數の [illegible]

5、肥料、飼料の自給に創意努力を傾注せしむ

6、供出の勵行を圖らしむ

7、不急作物の轉換、間作、裏作を勵行し耕地の完全利用を圖らしむ

8、空閑地、荒蕪地、河川敷地等の利用の徹底を圖らしむ

9、甘藷澱粉等の [illegible]

（二）消費者に對するもの

1、農產物に對する [illegible]

2、統制物資の闇取引の絕滅を期せしむ

3、農家に對する勤勞奉仕を奬勵せしむ

4、戰時食生活の實踐を徹底せしむ

5、空閑地の [illegible] 利用を圖らしむ

[illegible]

石炭增產對策考慮

重要鑛物增產令改正案決定

[illegible]

貨物車運轉か

局鐵の東海自動車買收後に

[illegible]

中平食糧局長

中平食糧局長は臺中州下に於ける [illegible]

木鐵交造船建造か

石炭を對象の計畫造船

[illegible]

臺銀券發行高

新記錄示す

本年七月二十一日現在に於ける臺銀券發行高は三億三千八十萬圓を示して [illegible]

臺銀福岡支店

十月中に開設

[illegible]

「工業新竹」

各社の工場準備着々成る

[illegible]

新竹の小作料

支拂方法改正

[illegible]

商工關係兩案

を愼重檢討

[illegible]

農業團體統合と麻袋問題

[illegible]

高雄の工業化

着々實現

[illegible]

廈門の米專賣

違反には嚴罰

[illegible]

本島の洋灰自給へ

副原料の石膏生產施策

[illegible]

臺灣製紙總會

[illegible]

明治へ合併

の臺東製糖

[illegible]

三井支店の異動

[illegible]

衣料新體制實施

決戰下、纖維資料確保策

退藏衣服は二百億圓か

[illegible]

奢を消すお召縮緬

[illegible]

帶は短かく幅せまく

[illegible]

婦人帽も二三種に壓縮

[illegible]

大空へ學徒の志願者

[illegible]

學生の航空兵志願

◇…山本元帥の壯烈なる戰死 [illegible]

[illegible]

市況（廿二日）

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京國債實物後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

天然樹脂　コーパル・ダマール篇

キャプテン・クック　太平洋航海記

滿洲政治發達史

大日本出版株式會社

女性ホルモン　合成

本劑は特許の方法により製せる本邦唯一の新エステル型女性ホルモン劑にして、作用持續的なれば効果優秀なり。

更年期障害…頭痛・逆上・眩暈・耳鳴・肩凝・疲勞倦怠感・四肢冷感

月經障害…不快感・下腹痛・腰痛・下腹部緊張感・頭重

オイベスチン錠

武田藥品

日立モートル

日立製作所

東京・丸ノ内

台北事務所

台北市表町二ノ一

かぜねつ頭痛に

ネッサル

恵の女性の

生理不順・白帶下・下腹腰痛・內膜炎など

試藥進呈

肩こり、頭痛…に惱む女性へ！

健康報國

友田合資會社

汗と クリーム

マスター　バニシング　クリーム

（第三種郵便物認可）

論功に輝く遺族達

[illegible]

新竹州八月常會申合せ事項

[illegible]

臺灣は白紙

[illegible]

臺北釣友會

結成準備進む

[illegible]

今日の映画

無線技術者募集

無線送受信機保守技術者若干名 [illegible]

論功に輝く遺族達

【東京電話】今次東太平洋方面作戰に於てはニューギニア攻略作戰の海上部隊指揮官五藤存知中將を始め、クーパン、メナドの空挺部隊士官兵十九名を數へてゐるが、殊勲に浴した遺族達の感激は大きく、家門の譽として尚ほ今後の御奉公を誓ひまつるのであつた

大御心の程只々感激

五藤中將未亡人語る

殊勲甲功二級光に輝く五藤存知中將は今次大東亞戰爭勃發以來、常に南太平洋第一線にあつて敵米英艦隊を大々に撃滅、赫々の武勲を擧げつつ壯烈なる決戰に散華した神奈川縣鎌倉市扇ケ谷二九五の留守宅には京子未亡人が次女潤子さん（一）、（二）、……の遺兒と家をまもつてゐる [illegible] ひぐらし啼く山陰静かな二階八疊の間に正面に遺影と

「正四位勲一等故海軍中將五藤存知之靈」と香の香も新たな日本の遺影前に「やすらかにねむれとぞおもふ君のため命ささげしそのとも」と涙被した皇后宮御歌の御染筆の花に飾られたすがすがしい祭壇の前に未亡人は光榮に感泣して語る

大御心の有難さ勿體なく感激に言葉もない次第でございます、地下の主人もさぞかし感泣しつつ謹んでこれが部下の方々の御殊勲であることを改めて私共に告げてゐるやうにさへ感ずる次第でございます、主人は水戸の出身で常に申してをりましたことは必勝の確信といふことでございました一年に幾日か續く僅かな休暇の外は全く艦上生活に終始し、たまの歸宅の折も自分の軍務のこと など絶對に家人のものに話すやうなことはございませんでした、趣味と言へば弓をひくことと謡曲位でした

（元名古屋大學教授……）[illegible]

恩命を拜し感泣

林大佐未亡人は語る

【名古屋電話】功三、旭三の恩賞に輝やく林鉦次郎大佐遺族は名古屋にトシ子未亡人（　）と正子さん（　）……子さんの三女及び母堂千代（　）さんがゐる新盆を迎へたばかりの靈前にトシ子未亡人は惧ましく語る

恩命を拜しまして深く感激して居ります、主人は支那事變の當初南京攻略戰にも參加してその後武運拙なく病氣がちで歸つてゐましたが、その後健康も回復し元氣で御奉公出來ることを非常に喜んでをりました、この有難い恩賞に感泣してゐることでございませう、私の口から申すのもどうかと存じますが固い反面子供思ひで何時も子供には正直で眞面目にと諭して居りました

染谷少佐未亡人談

「武人らしき武人」これが殊勲甲功四旭四の恩命を浴した染谷秀雄少佐の評である、故に山本聯合艦隊司令長官から感狀を頂いた部下 [illegible] は東京神田淡路町二ノ二二の留守宅で語る

殊勲甲の恩命に浴したと知つて地下の夫はどんなに喜んでゐる事でせう、夫は手紙を書かない人でした、父親にも私にも便りはくれませんでしたが、それでもなにかしらでの [illegible]

佐藤大尉母堂語る

西南太平洋の空に赫々の武勲を樹て散華した佐藤……三大尉「殊勲甲功四旭六」は愛知縣出身愛知一中を經て江田島の海軍兵學校に學 [illegible]

賴母しき哉臺灣青年

殆んどが皇奉拓南訓練所出身

前線部隊長も賞讚

臺灣島民が西南太平洋の第一線であらゆる障害と困苦に打ち勝つてひたすら皇軍將兵の [illegible]

新竹州八月常會申合せ事項

【新竹電話】皇奉新竹州支部では八月常會の申合事項として次の二項を定め全支會に通達を發した

一、一億國民としての務めを果しませう、常會出席者などにも代理を出さず自分で出席しませう

一、蠅、蚊、油蟲などの驅除を勵行しませう

戰ふ町村に移動映寫隊

【東京電話】 [illegible]

勞力奉仕隊結成の打合せ

【新竹電話】新竹州では [illegible]

臺灣は白紙

着任の村瀨大佐語る

【臺北】 [illegible]

拓南鍬の戰士に

只管御奉公

林君から烈々の便り

はげしい戰爭決戰がつづけられてゐる西南太平洋の近く第一線で皇軍將兵のため硝煙を浴びつつ一般食糧の [illegible]

歸還の看護助手ら

再度の御奉公願ふ

【臺南電話】 [illegible]

"海志"へ一家協力

祖父も山道を馳せて

【新竹電話】 [illegible]

模型滑空競演會

[illegible]

密林に挑む我らの戰士

南方前線開墾苦闘記

生鮮蔬菜は引受けた

月明りも惜しみ聖鍬揮ふ

【西南太平洋○○基地にて……】 [illegible]

約○○里、鬱蒼たるジャングルの中に營々たる斧や鍬の響が谺してゐる、今春以來派遣された臺灣島民の作の邁進隊だ。 [illegible]

鍛錬を [illegible]

覆滅を [illegible]

默々と [illegible]

地肌も [illegible]

蔬菜類 は白菜、大根、茄子、胡瓜、南瓜 [illegible]

第二陣養成に萬全

熱地農業技術員鍛錬所

挺身 [illegible]

修得 [illegible]

南方 [illegible]

臺灣新聞會の臨時總會開く

[illegible]

鷄一千二百羽獻納

中壢郡日婦大童

【新竹電話】 [illegible]

國民貯蓄懇談會

[illegible]

臨時大清潔法

施行日時場所決る

臺北市では來る二十六日から八月 [illegible]

須田殖産局長

あす南下高雄へ

[illegible]

四對三、遞信勝

二日社會人野球

[illegible]

社會事業に赤誠の寄附

[illegible]

臺北釣友會

結成準備進む

[illegible]

服部報公會調査費

交付者五氏決る

[illegible]

工藝セメント像

橋本庭園工務所

デルモライツ

今日の映畫

大世界　臺劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　太平館　第三世界　基隆・宜蘭地區　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座

東寶國際館

基隆劇場

廣告は宣傳の近道なり

明るい印刷　精美堂

國際電氣通信株式會社臺北支社　無線技術者募集

健康報國　戰時だ働かう！　新發明防臭劑の出現　ワーミン　芳香油　東京堂藥局

一、看護婦　一、炊事婦　右募集　臺灣總督府松山療養所

九一四内服新藥

齒科山本醫院

齒科杉山醫院

外科　泌尿器科　放射線科　福島外科醫院

ボプラ印　ソイキと米糊　高級事務用　各種筆記用　高級文房糊卓上用　工業用　發賣元　近藤商會

會葬御禮　永和鑄造商行

妻千鶴儀……病氣……相叶七月二十二日午前七時死去致候……七月二十三日　馬場憲三郎　杵淵義房　佐々木英一　下村秀一　大倉三郎

若人決戰の海へ行く

州下未志願者なし

高雄州總計六萬二千餘名

【高雄】「海の兵」たらんとして「志願」志願に高雄州下の青年は熱誠をなし多数の志願者を出し二十日の締切までに州下一人の未志願者も無く六萬二千三百二十一名に達し、内二千六百二十一名は高砂族である、各市郡別左の通り

高雄市	一〇、七九五名
屏東市	四、五一五名
岡山郡	七、七四〇名
鳳山郡	五、九四四名
旗山郡	六、三三〇名
屏東郡	四、九四六名
潮州郡	六、八四九名
東港郡	一〇、九五〇名
恒春郡	三、一六一名

堂々たる體軀の氾濫

嘉義　豫備檢査に見る風景

【嘉義電話】我こそ「海の兵」たらんと勇み立つ嘉義市の志願兵にとつての第一の關門特別志願兵豫備檢査は二十二日午前九時から嘉義郡で大田兵事係主任他係官によつて嘉義市役所内の志願者を皮切りに實施された、檢査は體格檢査による檢査、國語常識檢査を試す口頭試問、動作等手順よく行はれたが、檢査は堂々たる體軀の志願者、キビくした動作、天井に鳴れかへる堂々たる聲等の氾濫で溢たされ志願兵檢査場ならでは見られぬ逞しい光景を展開したが第一日早くも優秀者を選び出るもの多くわけても嘉義市役所の〔ママ〕〔illegible〕君は市一人子一人の家庭ながら海への熱誠を押へがたく陸軍へ志願の折自分は體力、敎練共に優秀でありながら老母の聲を聞きされてついに採用されなかつたから今度こそはそんな志願な同情をしてくれることなく第一位で推薦することを懇望して戴きたいと志望でも悔なかを述べた、尚志願者の熱誠に驚嘆を主りやら〔illegible〕あつて六時第一日を終へた

農林省河野事務官宜蘭視察

【宜蘭】農林省河野事務官は農業〔illegible〕のため二十日來宜〔illegible〕

皇奉汐止街分會建艦獻金

〔illegible〕

員林郡一萬二千九百

【員林】全島若人の血を湧き立たせた海軍特別志願兵志願の員林郡志願数は一萬二千九百二十名の多きに達し、街庄別志願者數は次の通りである

▲街庄別＝員林街二、三三七名、溪湖街一、七七〇名、埔鹽庄一、五〇二名、永靖庄一、四六一名、田中街一、三三二名、大村一、三一七名、坡心庄一、一二三名、社頭庄一、〇八三名、二水庄一、〇〇六名

尚ほ豫科試驗は來る三十一日午前〔illegible〕

義勇隊員英靈弔ふ

旗山郡葬嚴かに執行

【高雄電話】熱風砂をやく南方の戰線で米英撃滅に敢鬪、輝く武勲をたて名譽の戰死を遂げた第一陸軍義勇隊員故中山安夫君外〇柱の英靈を弔ふ旗山郡の郡葬は二十二日午後二時から旗山第一國民學校で神式により嚴かに執行された、この日總督代理石原旗山郡守、知事代理〔illegible〕部長、〔illegible〕官民多數參列、神式により修祓式、祭詞奏上の後祭主旗山郡守は祭文を奏上し、次いで總督、知事の弔辭、各方面よりの弔電の奉讀あつて玉串奉奠に移り、祭主、遺族、總督代理、知事代理及び各代表の順序で玉串を奉奠し心から英靈の冥福を祈つて同三時頃散會した

故藤田上等兵遺骨歸還

【員林】南方戰線で赫々たる武勲を樹てて天晴れ名譽の戰死を遂げた員林街出身陸軍上等兵藤田宗三郎氏の遺骨は去る二十一日員林驛着列車にて無言の凱旋をなした

福田産業部長遺族弔問

【員林】福田臺中州産業部長は總督、知事代理官として二十六日午後二時山下衛生課長を伴ひ員林郡下における名譽の戰死者遺族を弔問する〔illegible〕

勤報隊員故梁君の青少年團葬

【彰化】彰化郡國民奉公青年隊員として臺北勤勞所に入隊中病歿した彰化市出身故梁〔illegible〕君の青少年團葬は二十一日午前十時より彰化國民學校〔illegible〕

御下賜品傳達式

【宜蘭】大東亞戰爭に赫々たる武勲を樹てて戰歿した故〔illegible〕三等兵曹中松〔illegible〕氏に對する皇后陛下よりの御下賜品（御菓子）傳達式は廿一日午前十時市役所會議室に於て挙行され明知市長から未亡人中松ひささんに傳達された

特種戰技訓練で國防體制强化を期す

臺中州學徒戰時動員實施

【臺中】臺中州學徒隊（學徒は〔illegible〕て參加人員四千名、實施期間は八月一日より廿日まで）臺中州自動車〔illegible〕部隊訓練（六十名）と中二（四十名）に於て、乘馬訓練は八月一日より十日まで臺中州立〔illegible〕にて、海洋訓練は七月下旬大安海水浴場（中一、中二、中商、彰商）に於て夫々行はれる

海員に感謝の慰問

二十二日高雄市船員後援會で

【高雄電話】海の記念日の行事に基き高雄市船員後援會では會長中松市長が松本高雄州船員〔illegible〕出張所長、〔illegible〕部長等と共に二十二日午前、午後と二班に分れ高雄港〔illegible〕の船舶を訪問、慰問文、慰問袋人形等を手交して〔illegible〕

員林街健民指導督

【員林】員林街では人的資源〔illegible〕と健民運動の徹底を目指して街下各部落の健民指導督を委嘱した、因みに健民指導督氏名は次の通り（括弧内は擔當部落）

▲健民指導督＝南正區長〔illegible〕氏（員林一五）、黄〔illegible〕氏（員林一〔illegible〕）〔illegible〕

ビルマ獨立秘話　②

抗英斷食百六十六日

愛國の傑僧ウイザラ大僧正

ビルマの民衆を佛教と切離すことは出來ない、まして崇高なる名僧と謳はれたウイザラ大僧正が反英を叫び新しきビルマの建國を祈つたといふことは民衆にどれだけ感激を〔illegible〕

感化　と勇氣を與へたかは想像に餘りあるところである、全ビルマの獨立と繁榮を願めた高僧の身を國民の士氣振起のため犠牲の人となり百六十六日の斷食に血は流身は痩り獄舎の塀頭に息を引きとつた、最後の際「國よ強くあれ、國民よ起て」と殘した言葉は國民の胸に深く刻みこまれ抗英時を相前後して同一目的のため活躍したオッタマ僧正とともに愛國の傑僧として全國民擧げて崇敬の的となつてゐる、ウイザラの名は日本には餘り知られてゐないが今なほ彼の徳を慕ふ國民はラングーン市内ジュエダゴン西側の廣場に生前の彼を模した銅像を建てたのであつた、銅像は完成後も英官憲によつて除幕を許されず永い間雨曝しとなつてゐたが遂ひの獨立の日に除幕式が行はれる筈である、またウイザラの死後命日の十月二日には英國統治の時代からずつと彼の靈を慰める

除夜　の鐘みが全國的に行はれ來てゐる、生前のウイザラはインドの聖雄ガンヂーに私淑するところ深かつたと傳へられるが、彼の半生は奇しくもガンヂーのそれと途を一にし、既に斷食に死れたのである、ウイザラは一八八八年の五月九日午前サガイン縣アミン村で父ウ・ピヤ、母ドウザ・ラとの間に呱々の聲をあげた、彼の生れた五月九日はその年の水祭の日に當りビルマ佛暦の星トひ「天の星トひ」によるとこの日は非常な大事件を寶ふ偉人の生れる日とされてゐる、また彼の生れたサガイン縣はマンダレーの近くで日本の奈良にたとへられる聖地でパゴダ佛塔が多数ある

熱心　であつたことはウイザラが五歳（日本流にいつて六歳）の時既に寺小屋に通はせたことをみても想像され、また一家の篤信のため世間の習慣通り始めから彼を僧として仕立てるつもりだつたやうだ、先づウイザラはインナ部落の僧から學問の手ほどきを受け物ごころがつくとともにその僧院に住込み四年間見習僧として修業な修業をした、その後アイン・パゴダとして有名であり、又數々の有徳な佛典が保存されてゐると傳へられてゐるカンニ部落の僧院で正式に僧道に入つた、時に二十二歳、この時既に彼の負けじ魂は片田舎に閑居を許さず、向學心に燃え日ならずしてカン・ニ部落を飛び出したので、ピンマナにあるカー・ウ僧正の下にあつたのを手始めとしてマンダレーに行きパコアクに行きそしてラングーンに遊歴の

僧院　を遍歴ビルマにおける佛教各宗派の教義の蘊奥を極め、次いでインドを訪れ、カルカツタに於ける佛典を研究しその學識として存在を認められるに至つた、彼が政治運動に介入した時期や飛びこむに至つた動機は詳かでないが、彼がパコアクの僧院にゐた折僧侶の間に結成された宗教並に政治問題研究會に入會したのが最初だと傳へられてゐる、然しウイザラは會の中心人物として一九二六年タラワジ地方に布教を兼ねて遊説に出かけた、かねて同地方は反英闘爭の温床といはれ住民は猛烈な反英思想を持つてゐたのである、かうした民衆にやつて來たウイザラは當然英人警察から疑惑の眼で見られ、たちまち院時逆主の命を受け、そして「これに應じない場合は僧侶の特權を剝奪し俗人と看做す」旨の

通告　を受けたのである、當局のこの處置に對し彼はビルマ宗教を侮辱するものなりとし、もしこれを默認する時はビルマの僧侶の地位は永久に傷つけられやう、と考へ、彼は毅然とこの通告を一蹴したのである、そ〔illegible〕の運動は二ケ月の監獄生活であつた、釋放されると又もや不屈の鬪志をもつて同地に踏み止り遊説をはじめた、然し英當局は今度は一層苛酷な弾壓手段に出た、即ち彼がニャウンゴン及びインナ二部落を遊説した時民に武裝反亂を唆動したといふ廉で一年九月の懲役に處せられたのである、さらにこの獄舎では彼は僧侶としてではなく俗人として扱はれた、黄色い衣を剝ぎ罪人として扱つた、獄則に對して彼はハンガーストライキの手段をもつて抵抗した、この反抗に狼狽した英當局は無理強ひに

注射　などの手段で食物を注入する外數々の虐へ難い拷問を與へたのである、『ウイザラ病む』の報は何時か世間に知れわたり民心に大きな波紋を投じた、日毎に募る民心の動搖に政府は狼狽して秘かに彼をインドのベンガル州ミドウナボールに送り民心の鎭まるのを待つたのである、一九二八年再び彼は自由の身となつたが釋放されたその足でハンタワチ縣のトンチャヤに休憩した、それは全ビルマ國民主義者の年次大會が開かれてゐたからである、席上彼は僧侶に對する政府の處置の非を擧げ同時に國民運動の進展をめざしてインドの聖雄ガンヂーをビルマに迎へんことを提議

彼は　ラングーンの獄舎におけるウイザラは忽々剛毅たる氣慨を示し從來宗教の儀禮と國民の解放を叫んで已まなかつた、それに對し當局の處置はいよく苛烈さを加へここに彼は敢然としてハンガーストライキを決行したので、ある、斷食開始八日目當局は更にめアンダマン島流刑と共に六年の刑を宣告したのである、しかし彼の斷食決行は日ならずして監獄の外にも知れ彼の安否を氣遣ふ手紙は當局の机上に日に日にうづ高く積まれ、また直接當局のもとに面接を求めて來る者も少からぬ數にのぼつた、一方ラングーンでは大會が開催され、共代表者たちは總督がウイザラ釋放を英政府に懇願した、しかし政府からは一顧だに與へられなかつたのである、かくてウイザラは日毎に衰弱し

正視　するにしのびない姿に變つていつた、斷食開始以來百六十六日目の一月二日、灰白色の靄を夜の闇が漸く包もうとする八時頃、ウイザラは遂に四十一年の生涯の幕を閉ぢたのであつた

豚公も示す子寶報國

【〔illegible〕】〔illegible〕時局に沿つて「産めよ殖やせよ」〔illegible〕

必勝生産體制確立へ

農村と非農家の連絡圖る

【新竹】新竹州においては必勝食糧増産の〔illegible〕

全部落なごやかに

共同田植や正條密植

【新豊】新豊郡では〔illegible〕

相思樹種子確保に

價格大巾引上げ申請中

高雄州大造林實施

【高雄】昭和の治水に又造林に〔illegible〕

早期完納の賞

彰化郡の納税報國

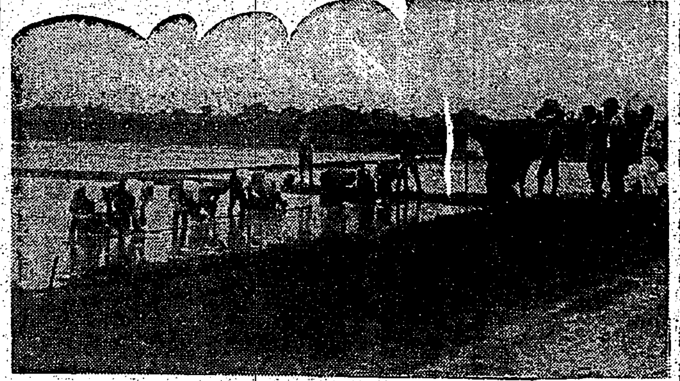
【彰化】彰化郡における二十五日〔illegible〕

臺中州青年厚生の夕日程

【臺中】臺中州では少年團では〔illegible〕

佳里街結俱員常會

【佳里】北門郡佳里街〔illegible〕



「日本の母」が一等

時局色溢る畫劇競演會

……**郡林員**

【員林】皇奉員林郡支會主催の畫劇競演會は二十一日午後一時廿分員林郡會議室で竹内郡〔illegible〕部長〔illegible〕等十餘名列席して開催、畫かな〔illegible〕國民行事に次いで竹内郡〔illegible〕挨拶があつてのち競演に入つた〔illegible〕

▲一等溪湖街〔illegible〕、二等二水庄大東〔illegible〕氏、三等員林街〔illegible〕氏（以下略）

必勝米穀増産に

産業部長一行が推進

【北港】臺南州米穀増産推進班第一班〔illegible〕一行は二十日北港郡を推進〔illegible〕

一、新園方面推進者〔illegible〕

高雄州常會指導者錬成會

【高雄】皇奉高雄州支部では來る二十八日より三日間第一會議室〔illegible〕に於て又八月一日より三日間第二會議室に於て州下各市郡支會及街庄分會の常會指導者錬成會を開き〔illegible〕

山本事務總長も臨席

高雄州皇奉の中堅官吏錬成會

【高雄電話】中堅官吏に對し皇奉〔illegible〕

海に戰ふ青年育成

先づ指導者を海洋に鍛ふ

【高雄】高雄州教育課では〔illegible〕八月五日より十一日迄〔illegible〕

東石郡二期水稻に共同田植

【朴子】〔illegible〕

保姆講習會

【新竹】〔illegible〕

臺中奉壯月例懇談會

【臺中】臺中市奉公壯年團の月例懇談會は廿日午後三時半より〔illegible〕

ラヂオ

〔illegible〕

◇六・一〇　體操（臺北）音樂（レコード）（東京）

◇七・三〇　音樂（レコード）（東京）

◇九・〇〇　海洋より（東京）〔illegible〕

◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）〔illegible〕

◇一一・〇〇　〔illegible〕

◇一二・〇〇　〔illegible〕

◇一一・四五　〔illegible〕

◇〇・二〇　ヴァイオリン獨奏（東京）〔illegible〕

◇一・〇〇　音樂レコード（東京）〔illegible〕

◇五・三〇　國民學校放送〔illegible〕

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）〔illegible〕

◇六・二〇　管絃樂（大阪）〔illegible〕

◇六・五〇　管樂（レコード）（東京）

◇七・三〇　最近の戰局（東京）〔illegible〕

◇八・〇〇　講談（東京）〔illegible〕

第二放送　◇四・二〇　〔illegible〕

◇六・〇〇　少國民の時間（第一放送に同じ）

◇六・二〇　〔illegible〕

◇七・五〇　音樂（レコード）〔illegible〕

◇七・四〇　〔illegible〕

◇八・〇〇　國民歌謠（レコード）〔illegible〕

◇八・二〇　〔illegible〕

◇八・四〇　農家の時間〔illegible〕

椰子（12）

海野十三作　村上松次郎繪

走馬燈（四）

「ちやあ、ようがす。私、行きませう」

加太郎は、つひにかういつてしまつた。彼は氣の短い方で、諦めがわるくない。曾根から持ち掛けられた南方行きの話を、最初の者なら尻込みするか相當の時間を必要とするところだが、このとき加太郎、つひに承知をしてしまつた。曾根の話を聞いてゐるうちに曾根の苦しい立場が自分の苦しさのやうに思はれて來、自分の返事一つでこれが解消するものだと氣がつくと、そこであつさり戸山留吉の身替りとなつて南洋の何ふまで出掛けていく決心をしたのであつた。

しかし加太郎にこの決心をさせたものは、この氣の短さばかりではなかつたやうである。その一つは、戸山留吉がやつてきて、椰子の實を鼻の先にぶら下げて南の新世界の話をしたのにひかれたといふこともあり、更にもつと大きい理由は、例の加太郎の直感のはたらきでもあつた。すなはち、彼はそのとき意識してゐなかつたが、

〝お前は南で生活する運命があるのだから、ここでお前は南方行きについてこの男の申出を承知しなければ、宿命の軌道を外れることになる。だから承知しろ〟

といふ聲が、彼の決定を促したのであつた。このことについて、彼は後日になつてそれと思ひ當つた。

とにかく悦んだのは、曾根だつた。

「えつ、承知してくれますか。こればどうもありがたい。ほうつ、僕は君にお禮の言葉がない」

曾根は、最大漢のようにぴょんと踊りあがらんばかりに加太郎の前に礼した。このときほど曾根が我が賃の顔の中に見はしたことはなかつたやうである。

……のだ。僕にも先にも一度もない。だから僕は〔illegible〕嬉しかつたのに違ひない。

「ちや直ぐ行きませう。さ、用意をしてくれたまへ」

曾根は加太郎の腕をつかんでゆすぶつた。これには加太郎がおどろいた。

「ちよつと待つた。直ぐ行くといつても、さうはいきません。仕度をするには時間がかかるです。私はひとり者だが、一應住居を片づけていかねばならぬですからねえ」

「いや出發は今晩だから、時間は迫つてゐるのだ。今直ぐ行つてもらはないと手ちがひになる」

「それは無理だ。大した財産もないが、とにかくそれを始末し、下宿代なども拂つてしまはなければならないし、それに少しは……」

「困るなあ、そんなにぐづぐづしてゐては……。君、遊びに行くつもりで、そんなことをいふのぢやあるまいね」

加太郎は、とんでもないことだと、怒つた顔をしてみせた。さうしたら、相手はやうやく納得したやうだ。

「ぢやあ、君を信用する。とにかく僕の生命は君に預けてあるやうなものだ。一體、どの位時間がかかるのかね」

「さあ、できるだけ早くやるとしても、一時間はね」

「一時間。少し永すぎるがなあ」

「いやなら、私は仕度が出來ないやめにします」

「そんな無茶をいつていつては困る。ではあと二時間たつたら、迎へに來る。きつと頼むよ」

曾根は加太郎を睨みつけるやうにして、その顏に安堵の色をかべて加太郎の前を去つた。

運命の弦はつひに張られた形だ。

電力二割節して明るい　マツダランプ　東京芝浦電氣株式會社

小西六寫眞工業株式會社　さくらフヰルム　さくら印畫紙

ひぜん
いんきん
水虫
たむし

頑固な疥癬はセーキンをすり込んでおけば其の優れた殺菌作用により日增し快くなります

二三回セーキンをすり込めば菌の蔓延を防ぎムズ痒さ、痛み、タダレも止り気持よく綺麗に治ります

セーキンをすり込みガーゼを挟んでおけば皮下に潜伏する細菌を殺滅し痛み痒みもサラリと除かれます

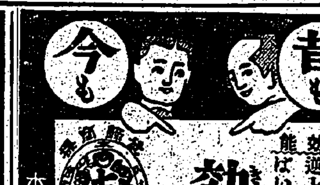
患部の周圍から次第に内部の方へすり込んでおけば藥効が深部へ浸透して痕もつかずきれいに癒ります

賣金膏　セーキン

製造發賣元　大阪市東區〔illegible〕　竹村製藥所

17

お願ひです。
時節柄、節約
して大切にお
使ひ下さい。
パピリオ



大阪高津表門筋

効能で賣れる　七ふく　ひえぐすり

効能　逆上を引下げ・便通をよくし　能ばい毒・りん病・脂毒を下す

本家七ふくや伊藤長兵衛

振替大阪九三七・電南七二九

皮膚病に　早いうちに良い藥で手當しませう　外用常備藥　一二三

高砂族　〔illegible〕

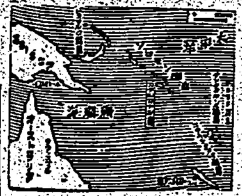
守衛　支那　技工　事務　機械　看板　寫眞　女子　タイピスト　タイピスト　タイ　生徒　渡邊　太陽　乘馬　〔illegible〕

家　住宅　犬猫　新型　寫眞　レコード　和音　荷造　轉居　京染　メガネ　特許　新古　結婚　萬年　蚊帳　時計　〔illegible〕

夕刊
臺灣日日新報

海鷲フナフチ島攻撃

エリス諸島敵航空基地



【○○基地二十一日發同盟】海軍航空部隊は七月十九日夜間フエニツクス諸島とニユーヘブライズ諸島との中間にあるエリス諸島の有力なる敵航空基地フナフチ島を攻撃しその軍事施設並に防禦陣地滑走路等三箇所に火災を生ぜしめ損害を與へた、敵防禦砲火熾烈なりしも我方全機無事歸還した

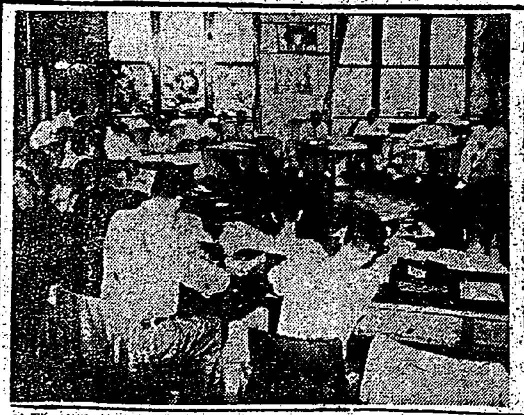
リプチを爆撃

【ブエノスアイレス二十一日發同盟】ワシントン來電＝米國海軍省は日本航空部隊が二十日エリス島リプチの反樞軸基地を爆撃した旨二十一日發表した

皇奉運動急調推進

戰力の増强に總力

闘ふ各支會長初懇談會



◇（生活部）

◇（宣傳部）

◇（訓練部）

◇（懇談事項）

◇（文化部）

◇（演藝部）

◇（奉公壯年團）

外交顧問に起用

有田八郎、山川端夫兩氏

【寫眞上は有田氏、下は山川氏】

【東京電】重光外相は戰時外交の陣容強化の爲今回元外相貴族院議員有田八郎、元駐支公使貴族院議員山川端夫の兩氏を外交顧問に起用するに決し二十一日左の如く發令した、斯くて外交顧問は現在國民政府顧問として渡支してゐる石渡莊太郎氏を加へて三名となつたが今次の有田八郎、山川端夫兩氏の外交顧問の任は重光外相の外交陣容を一段と重からしめたものとして注目される

正三位勳一等　有田八郎
從三位勳一等　山川端夫
外務省外交顧問被仰付（各通）

大東亞の青年運動（三）

タイ國の巻

國軍再建に大役割

組織化された學生生徒

【バンコツク發同盟】「タイ人のタイ國」建設を標榜して生れた泰國國民政府が日本との共同戰線に立つて新未來に突入して以來その國民主義運動に一層拍車をかけ……

國粹主義

男女學生

軍隊教練

下部組織

ビルマの巻

建國に一大推進力

逞しき東亞青年聯盟

【ラングーン發同盟】ビルマ人は政治が好きであつた……

政黨爭ひ

新ビルマ

下部組織

啓蒙運動

對日協力に進む

佛印經濟の劃期的轉換

【サイゴン二十日發同盟】佛印が今次大戰に伴つて本國との連絡を杜絶され、輸出入共わが國を唯一の取引先とせざるを得なくなつたことは周知の通りである……

米及玉蜀黍の統制

國内配給の實狀

生産の統制

鑛工業の諸問題

物價の統制

職業別組合の國策協力

卑劣なローマ盲爆

獨伊離間に失敗、米英の狼藉

【東京電】……

法王宮にピオ十二世遷居か

【ローマ二十一日發同盟】……

法王廳强硬な態度

【ローマ二十一日發同盟】……

外國租界悉く回收

中國百年の熱望完全實現

【東京電】……

上海佛租界還附（調印）

【南京二十二日發同盟】……

ラヴアレッタ强襲

獨空軍、敵船を痛撃

【ベルリン二十一日發同盟】……

船廿一隻撃沈

伊軍シ島の戰果

【ローマ二十一日發同盟】……

伊軍發表戰況

【ローマ二十一日發同盟】……

カルタニセツタ市等を樞軸軍撤退

【ローマ廿一日發同盟】……

ソ聯機二千餘撃墜

六月五日以降、獨軍戰果

【ベルリン二十一日發同盟】……

東部戰線

シチリア戰線

オリヨールの戰闘

赤軍企圖、夏季戰局を決す

【ベルリン二十一日發同盟】……

アゾフ海都市を爆撃

【ベルリン二十一日發同盟】……

ラヴレル氏

【マドリード二十一日發同盟】……

佛印原住民の登用範圍擴大

【ハノイ二十一日發同盟】……

下情上通の橋渡し

商工省委員窓口に立つ

【東京發】決戰下の國民生活の諸問題を採り上げた一般國民が連日……

臺電副社長に

松本虎太氏

人事

「軍艦旗へ馳參ず志願兵」
總數卅一萬六千餘名
本島青年層の鬪魂熾烈

海軍特別志願兵志願者受付は七月一日全島一齊に開始され二十日締切られた蓋明以來、國民最高の榮譽、くろがねの

勇士 を目指す志願の如き熱誠はたゆみなく殺到し初日で一萬突破、十日目二十八萬十五日目十三萬二千八百名、五日目二十四萬は早くも三十萬を超えると云ふ盛況振りを見せ然も町に村に軍艦旗へ示す本島青年の赤誠溢れる美談、町や部落をあげての全員志願、インテリ層の蹶起を始め遠々內地から應募を寄せる者等々數々の佳話を織りなしてこゝに二十日間全島津々浦々を感激一色に彩つた志願者受付は遂に三十二萬に肉薄、總督府調査に依れば二十日間の總數三十一萬六千九十七名の多數に達し內本島人三十一萬四百五十二名高砂族五千六百四十六名を數へ受付前の豫想三十萬を超えることは十二萬と云ふ好成績を見せ、次いで下旬ふ本島

青年 の意氣、山本元帥に續きアッツ島玉碎勇士に倣へんとする若人の赤誠振りを遺憾なく發揮した、この驚く可き數字こそ力強い皇民鍊成の一大成果であり本島青年に漲り立つ米英擊滅の熱意が如何に熾烈であるかを物語るもの一の證と云へよう、中でも多數の同胞を第一線におくり乍ら五十六日からの志願者を出した高砂族青年の熱意は實に感激に値するものによつて[illegible]に達するは十五萬高砂族の熱誠心のあらはれとも見るべく彼等が一旦緩急の勇士として立つ日こそ期してまつべきものがあらう、志願者總數の州廳別內譯左の通り

	總數	內譯 本島人	高砂族
臺北州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺中州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺南州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄州	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺東廳	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花蓮港廳	[illegible]	[illegible]	[illegible]
澎湖廳	[illegible]	[illegible]	―
計	三一六、〇九七	三一〇、四五二	五、六四五

尚志願者の銓衡は既に海軍、陸軍、大日本青年團の銓衡官立會の下に八月一日から二十日迄各州廳毎に嚴の身體檢査を行ひ合格者に對しては更に强力な鍊成と不屈の精神力を育成することとなつてゐる

海の志願兵銓衡會

【新竹電話】新竹州の海軍特別志願兵銓衡は二十二日も北門國民學校で續行されてゐるがこの朝臨時州知事は突然同校を訪れ一同を激勵した

七度生れ米英擊滅
烈々の決意恩師に披瀝

本島出身の氣魄
雛鷲張順字君

【基隆】見よ、忠誠の血に燃えて大空の決戰場へ馳せ參ずる基隆市大宮國民學校出身の若き陸鷲、張順字君のこの赤誠と燃ゆる氣魄を止まんの旺んなる

氣魄 を——張順字君は昭和十一年大宮國民學校を首席で卒業後間もなく陸軍少年航空兵學校に入學して若齢二十四年この度大望叶つて見事に恩を卒へいよいよ重大任務を負つて某方面への出陣に上らんと待機中同君が過ぐる懷しの幼少年時代當時一年生から六年生まで引き續いて教鞭を受けた恩師現在の佐藤基隆市教育課長に宛て「七度生れて米英擊滅の戰士とならむ」と次のやうな悲壯な決意の至誠を綴つた便りを寄越して恩師に涙の感激をあたへてゐる(寫眞は張順字君)

拜啓先生永らく御無沙汰致しました、其の後お變りありませんか自分は御陰を以て三年間の學校生活を終へて今は〇〇方面新任務の

壯圖 に羽かんとして居ります、日頃の御教訓の賜と結ばれんとして居ります、何卒御安心下さい、今は若き一命を大君の爲に捧げ奉り米英擊ちてし止まむの赤誠に燃えて居ります、御承知の通り航空決戰の重大なる時自分ら航空に携る者の責任は重且大であります、斯る時に學びの巣を立つ自分は男子として本懷これに過ぐるものはありません、生死を超越して驀進致しやります、不幸にして前線への途中若し萬一斃れたならば殘念これに過ぐるはない「七度生れて米英擊滅の戰士とならん」先生と再會するは靖國の御社と思ひます、自分は喜び勇んで出陣します、先生喜んで下さい、登米の士は二度と踏まないやうになりました、然し心殘りはありません、一週間の

休暇 を頂いて大阪の兄の家で英氣を養つて居ります、南方の新戰場へ若き命は躍る、最後に先生の御健康と御發展を祈ります、後輩を宜しく御願ひします(全文)

佐藤先生　張順字

教へ子の赤心に感涙
育ての親・佐藤基隆市教育課長談

右につき佐藤教育課長は愛し教へ子の忠誠心と敢鬪精神をたたへ、よろこびに輝かせて語る

なつかしい教へ子の便り、しかもこの熱烈たる赤心を讀んで嬉しくて涙が流れました、張君が少年航空兵を志願した際その理由を尋ねたら"二年生のとき校庭の上空に飛行機が飛んで來た際先生(佐藤課長)が"お前たちの內にこの祖國の空を護るものはないかな"と仰言つたではありませんか」と言ふんです、私はそんな事を言つたかどうか既に忘れて居りましたが、張君の大空へ挑ゆる決意は既にその時に生れ、それからといふものは張君の希望でただ大空へ大空へとまつしぐらに熱望して來たと申してをりました、さう言へば二年生頃には餘り出來のよい兒でなかつたが、其後續いてぐんぐん伸びて六年卒業の時は首席で出ました、張君としては長年の大望が叶ひ堂々たる活躍として決戰下の大空を思ふ存分かけめぐりきつときつと立派な手柄をたててくれるものと確信致してをります

賜與の羽蒲團傳達
傷痍軍人箱根療養所に

【東京發】皇太后陛下よりさきに傷痍軍人箱根療養所に對し賜與あらせられた羽蒲團の傳達式は二十二日午前十時から厚生省保護院[illegible]部長が出席して神奈川縣小田原市風祭所在の同療養所において擧行された、入所者並に職員一同は恭しく有難き思召に感泣した

青年團指導者鍊成會

【基隆電話】基隆市では男女青年團指導者に對し決戰下青年の指導原理と指導力とを把握せしめるため二十一日より二十六日迄六日間壽(男子)雙葉(女子)兩國民學校に於て男女青年團指導者の鍊成會を開催するが、鍊成科目は時局下青年の使命についての精神教育及び青年團指導組織の方法についての指導員民謠操、ラジオ體操、

山の青年初の敍勳者
勝田一郎君遺書に示す烈々の決意

【新竹電話】今次の聖戰に從軍し新竹州大溪郡、故勝田一郎君は同郡カウボン社出身の高砂族青年で高砂族青年としては初の敍勳者である、同君は昨年〇月陸軍軍屬として香港方面で活躍中不幸病を得て戰病死を遂げたもので出征前より戰死を覺悟し弟二郎君及叔父勝田正道さん宛二通の遺書を認めて出發、然もその遺書は弟宛のものに、兄は靖國に歸すと烈々たる愛國の至誠と弟の將來を思ふ愛情とをもり上げまた叔父宛には"きつと自分の仇を討つて呉れ"と書いてあつた事が判明し關係者を感激せしめたのである、同君の遺骨は新竹市に安置されてゐるが大東亞戰爭に參加した高砂族青年の數は多い中でも最初の敍勳者であるだけに山の人々は感激の厚さに更に一層の御奉公の誠を捧げると誓ひあつてゐると云はれてゐる

行樂地溫泉―
征戰へ逞しく再出發
健民鍊成道場として更生

【東京發】曾つての行樂地溫泉も聖戰下國民の健民鍊成道場として再出發し逞しい更生ぶりを示してゐるが、社團法人日本溫泉協會ではこの機運を助長促進しようと國民溫泉設立要綱を定め溫泉地全域について溫泉思想の昂揚と健民鍊成施設の完備、空地利用の徹底等の諸項目を示し又旅館の建設制限立の促進と全國會員三百十三溫泉組合に呼びかけたが、各溫泉では同協會の趣旨に積極的賛意を示し全面的に協力を開始、先づ國民溫泉地設立の運動は早くも着々具體化され遲くとも本年末までには全國溫泉地の決戰體制が整ふ見込みである同設が國の代表的熱海、伊豆山、箱根の三溫泉地が率先我成の意思を表示してゐることは時局下溫泉の偉大な力を現はすものと注目される

△熱海溫泉　一、健民鍊成道場の具體化を目ざして浴客の療養相談その他の施設を完備することが要求されるが熱海では從來は一種の行樂機關にすぎなかつた熱海名所の一つ間歇泉大湯に溫泉療養の研究相談所を設ける

二、既に海軍關係保健道場として全面的に提供され皇軍勇士、家族及び傷痍軍人のための「勇士の家」(料金割引)も設けられてゐるが更に旅館二十軒を指定、一泊の料金四圓程度で重要產業戰士の保健療養所として開設する、又全旅館揃つて重要產業部門の勤勞部隊或ひは國家施設の諸團體を迎へるべく全室を隨時開放する決意のもとに關係方面とも交涉中である

三、溫泉熱利用に依る蔬菜類の栽培や旅館の廚芥を利用する家畜飼料の製造は既に實施され更に最近發見された合成酒の元素を活用し國家資源に寄與することや溫泉熱に依る纖維の分離等も研究中で溫泉工業化への力強い步みを示してゐる

四、旅館の經營を目ざして會席料理から榮養料理への轉換や共同炊事を實施し從業員に對しては溫泉知識、衞生思想の普及徹底のための講習會、常會を開いて

△箱根溫泉　一、附近に風光明媚の自然山林を控へてゐるのでこれを運動場、集團野營場、徒步公路、水泳場等に活用するが從來の單なる行樂のための行き方を廢し一貫せる目的のもとに健民鍊成の實を擧げるが必要あれば附近の國民學校校庭に運動施設を完備する用意もある

二、熱海と同樣傷病軍人並に遺家族、產業戰士のための割引料金も定めてある

△伊豆山溫泉　一、背後の七尾ケ原、岩戶山等を健民地帶に指定して靑壯年の鍊成地とする

二、伊豆山走湯の泉質及び閑靜の湯治療法について近代醫學の見地から換時再認識を高める

三、產業戰士の優遇には特に旅館を類別して一級四圓八十錢、二級四圓、三級三圓二十錢の特別料金を定める

同溫泉協會でも各溫泉地の醫師に囑へて近く各聯保協會・產業・衞生その他と連絡の上產業戰士その他の溫泉療養を綜合指導すべき適切な施設を設置し更に大阪鐵道局、產報と共催で全國を數ケの地域に區分して各地域毎に溫泉業者に鍛鍊的鍊成を施すはずで目下具體案を練つてゐる

「海の輸送戰を聽く」【3】
若人は海に伸びよ
皇國の發展は海洋にある

主催者 七つ道具は皆んな持つて乘船しますか

氏家 寢臺は別にしませんが大抵持つてゐる樣です、然し呼子と懷中電燈は必要がないと思ひます

飯田 航海上の苦心は何んと言つても急ぐ荷物を目的地へ安全に然も急速に屆ける事です、それが平時ならば大した事もないのですが、戰時下だけに苦心するのです

本田 航海の醍醐味は面白い、と言ふのは戀人があつて、港港の際に演藝會があるからです、然し最後に航海上陸の苦勞があります、だから行く途中は良いがあとが惡いと言つては變ですが事實さうなのです

主催者 船に醉つて困つたと言ふ樣な事は有りませんか

本田 船の搖れ方にはピッチング(前後)ヒービング(上下)ローリング(左右)とこれ等三つが集つたヨーイングの四つがあるので醉ふ事になるのでせうが、それも氣の持ち方です、責任を持つて緊張してゐるとどんなに搖れても醉はぬしさうでないときは醉ふ譯です、私は夫婦五人の乘務中大人だけ醉はぬので醉ひませんねと言つた處三人の子供がこんなに醉つてゐるのを見てはしつかりせずにゐられませんと語られました、然し家の方ではこの事に就て相當研究してゐる樣です

主催者 航行中にはお產もあれば病氣のために死ぬ人もあるでせうがさうした場合はどんなです

氏家 お產の時は大概船客中に醫者がゐるので心配がありません、又醫者が乘つてゐなくとも水葬は內臺航路にはめつたに有りませんが、遺骸を棺に納めキャンバスで包み"アイヤバー"を周りにして一般の家庭で行ふ樣に法要を營み棺に國旗をつけ儀装した板の上に乘せ弔辭をしつゝ海中へ葬るのです

主催者 お產の時醫者の都合が惡いと言ふ樣な場合はどうなります、又赤ちやんが產れたら赤飯を炊いてお祝をするのですか

氏家 醫者も必要もない時は一等運轉士がやります、私の知つてゐる郵船の一等運轉士中には三人程とりあげをしたと言ふのがゐます、生れた場合、赤飯でお祝をしたのは昔の話で、現在はやつてゐません

主催者 內臺航路の船客にかうした注意が必要だと言ふ樣な事は有りませんか

氏家 乘船しましたら戰爭をしてゐるのですから船內での行動は總て船員の命令通りに行動して欲しいのです、從つて地方にゐる時の地位などは忘れ船員になつたつもりで役人でも會社の重役でも行動することが絕對必要です、自分勝手な事をすればどうしても問題が起きます

主催者 一航海一航海を無事に濟ますことが戰力の增强ですね

氏家 さうです、一緒に船に乘つたものは一丸となつて敵の企圖を無效に終らせねばならぬのです、さうするのが眼に勝つ第一步です、お國のために內地へ行き、遂げに來ると云ふ覺悟にまで徹して欲しいものです、樂しい航海などと言ふのは昔の話です、船長は夜中ゆつくり休むことが出來ません、一日二時間位眠るだけです、風呂に入るのも臣へてゐます、便所に行つてゐる時が一番心配です、と言ふのはもし用便中に何か事故があつてはならぬと思ふからです

主催者 乘組員が全部二時間位の睡眠では困るでせう

飯田 乘組員は交代で休養も充分取れます船長の苦勞は氏家さんが話された通りですな

催主者 本船に事故を生じた場合、船長が船と運命を共にするが、船員が事故があつたからと言つて船と共に死んでしまつては勿體ないと思ふ、職責を遂行することは大事だが、此れで助るものであつたら是非生きて國家に奉公すべきだと考へてみますが……

逆瀨川 さうですね

飯田 私達が云ふのは變ですが、死ぬと言ふ事は極めて簡單であり樂でもあります、然し事故が生じた場合損害を最少限に喰ひ止め、生き殘つて再び國家に御奉公申すべきで簡單に死ぬ事が必ずしも忠臣ではないと思つてゐますが、

氏家 船長として又乘組員としてなすべきをなし與へられた責任を十分に果すべきでありますが死ぬ必要はないと思ひます

主催者 鍛張のために死ぬなら船長ですが各方面の實際を綜合して見ると[illegible]使命を果すべき[illegible]である[illegible]に事故があつたからと言つて無闇に死なれては困ると言ふ事に確信してゐる、どうか今後はさうした心構へで國家の爲に御奉公を願ひたいものです、では最後に若人に一言お話し下さい

本田 日本自體が海國であり海國の國民が海上を忘れる點では國の繁榮となりません、よく言はれる七洋制覇のために若人は大いに海へ伸びてほしいと思ひます

飯田 飛行機は非常に危險だと言はれたのは昔の話で空界の活躍が大東亞戰で素晴しい戰果を擧げてゐる、從つて空軍を志願する若人は非常に多くなつてゐる、一方日本の發展は海の力卽ち海上輸送力によつて發展すべく將來づけられてゐる以上空軍に匹敵すると同樣優秀な海員として國家に御奉公申し上げる態勢あるのが現下に於ける若人の責務だと思ひます、

氏家 [illegible]は海軍特別志願兵制度が實施されたのであるから進んで應募しても自ら進し得なかつたなら輸送船の乘組員として活躍して欲しいと思ひます、その位の氣概がない樣だつたら日本人として國家に申譯ないと思ふ、海上生活が恐ろしいとか長期航海が續くと言ふ事を考へて海員志望を躊躇するやうな者等なら地方にゐても滿足な仕事など出來んと言つても過言ではないでせう、兎に角海の時代なのです

主催者 大變有益なお話を有難う御座いました

適宜の服裝差支なし
官吏の服裝も 半袖、半袴御免の決戰型

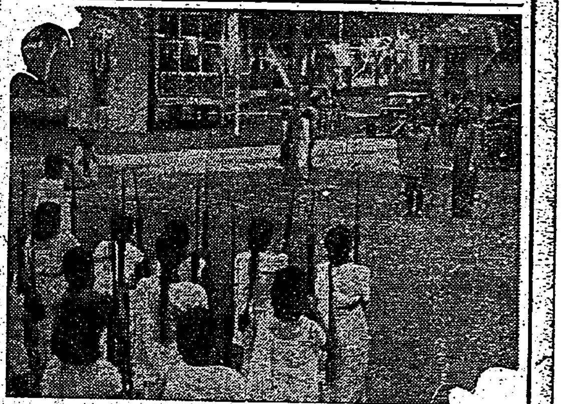
お役人の服裝が愈々決戰型になります……文武のお役人は勅令並に總督府文官服制に依り現在の官服が定められて居るが、總督府では決戰下の今日消費節約、物資節約の立場から官吏の服裝の簡素化に就て協議を重ねて居たが二十二日左の如き決戰下文官服裝に關する總務長官名の通達を發して國民に範を垂示するが、この通牒に依る決戰文官服裝は決戰下に相應しく簡素化を旨としたもので警察官吏、司獄官吏、稅關吏や交通現業員等以外の官吏は儀式其の他公式の場合を除けば官吏の威儀を損せざる程度で適宜の服裝、例へば國民服、防暑服は勿論、上衣の省略も良ければ半袖、半袴等でも良いと言ふ思ひ切つた決戰型で待つて居るものは何んでも活用して間に合せると言ふ方針でこれは冬に成つても適用されるのである　決戰下文官服裝に關する長官通達は左の通り

文官服裝に關しては屢次通牒の次第も有之候處決戰下物資需給の關係もあり、且消費節約の徹底を期せざるべからざるに就ては當分の內特に定むる場合を除き總督府文官服制に依る制服の外官吏たるの容儀を損せざる程度に於て適宜の服裝を用ひ支障無之、尙右は本年六月三日次官會議申合の趣旨に依り特に夏季に於ける簡素化をも實施せんとする趣旨にも有之候條御了知相成度、右通牒す

"海の寫眞"展示

海事思想普及と七洋制覇の士氣昂揚を圖るため皇奉臺北市支會では大日本海洋少年團及び臺灣海運業者協會の協力を得て海事思想普及寫眞展示會を二十二日から二十四日迄三日間開催する展示會場は左の通り

二十二、三日榮町通り店舖陳列窓、二十四日松山出張事務所前



チャンドラボース氏
歡迎印度婦人大會

印度獨立聯盟マライ支部婦人部では十二日午後六時からボース氏歡迎婦人大會を開催、自由印度獨立へ婦人蹶起を決議した(寫眞(上)は婦人義勇兵に迎へられるボース氏(下)は印度婦人義勇兵)

蔬菜配給方法再檢討懇談會
日婦臺灣本部に

臺北市の蔬菜配給方法につき再檢討を加へ適正化を期すべく大日本婦人會臺灣本部では二十三日午後二時半から本部會議室で府農商、州經濟部、市經濟各關係者の參集を求め懇談會を開催する

「南方醫學」講習會

臺北帝國大學では例年開催する夏期講習會を本年度は醫學部に於て特に「南方醫學」に就き八月九日(月曜)から八月十四日(土曜)迄開催する事になつた、講習員資格は受講者は中等學校卒業程度以上の者、但し醫師資格は制限せず收容人員約六十名で醫師、官衙諸吏等は所屬官廳を經由し其の他は直接大學庶務課へ申込む事、科目及び講師は左の通り

1、熱帶氣候と生理衞生(講義四時間)　教授　細谷　雄二
2、南方主要病の病理(講義二時間)　教授　和氣　巖
3、南方病と免疫(講義二時間)　教授　武田　德晴
4、南方に於ける人類寄生蟲(講義二時間)　助教授　小林　英一
5、南方に於ける性病問題(講義二時間)　教授　高橋　信吉
6、熱帶氣候と馴化現象(講義三時間)　教授　酒井　潔
7、熱帶と精神機能(講義四時間)　教授　中　脩三
8、熱帶に於ける眼の衞生(講義二時間)　教授　茂木　宣

・五指山登山中止・

臺灣山岳會主催の厚生登山五指山行(二十五日)は都合により中止

汕頭日本人居留民會長に池上一郎氏選任

【汕頭特電二十一日發】前日本人居留民會長福岡氏の應召出後、後任會長の選任は時局に鑑み[illegible]の形であつたが、この程汕頭日本人居留民會では汕頭の明朗化と通商政治の確立を期するための[illegible]から[illegible]汕頭支店長池上一郎氏を選任した、尙汕頭居留民會副會長は彭日新、杉本榮一の兩氏である、兩氏とも人格圓滿で汕頭で一家を成したる選任者であり一般居留民の期待も大きい

"模型、防空展"賑ふ
童心に刻む滅敵の決意

目下臺北公會堂で開催中の「敵機模型と防空展覽會」は連日盛況を極め會期もあと二日を殘すのみとなつた、五日目の二十二日午前は臺北第一師範女子部生徒の百七十名、國民學校の九百五十名を先頭に、中等學校の八百卅名とそれに一般五百九十四名も加はつてどよめき渡り午前中の會場を賑はし入場者二千五百を突破した【寫眞は空襲必至を說く先生と幼き心にシカと悟る學童ら】

敵機模型配布
ヨイコドモらに

敵機よ來れ、我に萬全の備へあり!本島防衞の尖兵とし晝の日間の夜も耳をすまし眼を凝らす"空の防人"防空監視哨、次代を擔ふヨイコドモ迄に空より來る黑い惡魔の化身敵機ボーイング、コンソリデーテッド等の認識を深めさせようと州警務部では暗い敵機の模型百七十八を作製、國民學校其他に配布することになつた

白衣勇士に市民の赤誠

臺北州立第二工業學校、臺北師範學校生徒約百名は去る十五日臺北陸軍病院を訪れ院庭の除草に約二時間の奉仕作業を行ひ非常に感謝されたが去る十五日から同二十一日迄に陸軍病院に〇〇分院の白衣の勇士に次の樣な慰問が續いた

△陸軍病院長　甘蔗一五〇キロ臺北商工專修學校、白菜一五〇キロ郵南山、團扇一、〇〇〇本臺北市北門町七河村明、山名勇雄金一〇〇圓大日本婦人會新竹部安會

△〇〇分院長　レコード十枚臺北市第一高女同窓會、團扇六十本臺北市大安十二甲中島昭世、花束、人形、兒童作品平町第六分區奉公班、第二〇班新竹州桃園郡民一同、團扇六〇、菓子五〇花束臺北市東門町三區二十六奉公班

後三國志 (156)
(出師の卷)
吉川英治作
矢野橋村畫

二次出師表 (二)

彼の鬱懷は中つてゐた。果して、やがてそこへ招かれて來た趙雲の二人の子は、

「昨夜、父が亡くなりました」

と、父趙雲子龍の病歿を報らせに來たのであつた。

孔明は足をそばだてて惜んだ。

「趙雲は、先帝以來の功臣、蜀の棟梁たる者であつた。大きくは國家の損失であるし、小さくは、わが片腕を落されたやうなここちがする」

彼は、潸然と涙した。

直ちに、この悲しみは、成都へも報ぜられた。後主劉禪も聲を放つて泣き、

「むかし、當陽の亂軍中に、趙雲の腕に救はれなかつたら、朕が今日のいのちは無かつたものである

悲しいかな、いまその人は逝く」

と、慟哭して、錦屛山に、國葬をもつて厚く祭らしめた。また、その遺子趙統を、虎賁中郎に封じ、弟の趙廣を牙門の將に任じて、父の墳墓を守らせた。

ときに、近臣は奏して、

「漢中の諸葛亮から、ただ今、楊儀が使として、到着いたしました」

といふ旨を上聞に達した。

楊儀は階下に伏して、恭々しく孔明の一書を捧呈した。これなん、孔明がふたたび魏の北伐の決意を披瀝した所謂「後出師表」であつた。

帝は、御案の上に披いた。

表に曰ふ。

(——漢と賊とは兩立しない。王業はまた偏安すべきものでない。これを討たざるは、坐して亡ぶを待つに等しい。むしろ出で討つべきである。そのいづれがよいかなど、議論の餘地はない)

孔明は表の冒頭にまづかう大定[illegible]を下してゐた。彼の抱持する理想とその主張にたいし、いまだ成都の文官中には、消極論がまま出るからであつた。

しかし彼は筆をすすめて、

(この業たるや、けだし一朝一夕に成るものではなく、魏を擊破することの困難と日數を要することは云ふまでもない)

と、慎重にして且つ悲壯なる語氣を以て魏の絕大な戰力と、蜀の不利な地勢條件を正論し、たゞ今日、自己が漢中にとどまつて、敢て兵を解かないでゐる理由を六箇條にわけて記し、不撓不屈、ただ先帝の遺詔にこたへ奉るの一心と國あるのみの赤心を吐露し、その末尾の一節には、

今、民窮シ、兵疲ルルモ、事ハ息ムベカラズ、僅ニ一州ノ地ヲ以テ賊ト久シク持セントス、コレ臣ガマダ解セザルノ[illegible]。臣、タダ鞠躬盡力、死シテ後已マンノミ、成敗利鈍ニイタツテハ、臣ガ明ノヨク及ブトコロニ非ザル也。謹ンデ表ヲ上ツテ聖斷ヲ仰グ。

建興六年冬十一月、臣諸葛亮

と表出師することばかり誌された。

先春。

魏は夥しい軍隊を、吳の陵に派して、しかも戰ひ利あらず從來休も喪し、以後、魏の陣中にはかつての如き勢ひがなく、また銳氣も見えず、西蜀の守りも自然脆弱たるをまぬがれまいと見て孔明が、この再擧の機をとらへて、表を上せて來たものであることは。すでに言外にあふれてゐる。

もとより、帝は、これをゆるした。

楊儀は、直ちに漢中へ急ぎ歸つた。

詔を拜すると、孔明は、

「いざ、征かむ」

と、年來養ひ來つた蜀の士馬、三十萬を直に、起して、このたび陳倉道へ進擊した。

この年、孔明四十八歲。——時は冱寒の頃冬、天下に聞ゆる陳倉道(褒斜の東北二十里)の嶮と、四山の峨々は、白天の日晝につつまれ、馬も凍てつき、馬の手綱も、氷の鞭になるやうな寒さであつた。

今日の番組

【第一放送】▲六・〇〇少國民の時間、[illegible]より「私達はかうしてゐる」…臺北市五少年團▲六・二〇[illegible](レコード)▲六・五〇音樂(レコード)▲七・二〇東洋文化の特質・東大教授文學博士宇野圓空▲八・〇〇放送劇「[illegible]」…高山德右衞門他、歌と童謠「夏のうた」…[illegible]他▲九・〇〇報道、音樂(レコード)[illegible]▲一〇・〇〇報道

【第二放送】▲六・〇〇少國民の時間(第一放送に同じ)▲六・三〇家庭學習の時間理科のおけいこ"海水浴と理科の勉强"堀川安市▲六・五〇音樂(レコード)▲七・〇〇[illegible]報道▲七・[illegible]九時報▲[illegible]

四〇中等國語講座[illegible]▲八・〇〇[illegible]▲八・二〇初等國語講座[illegible]▲八・四〇家庭の時間[illegible]▲九・〇〇[illegible]

明朝の番組

▲六・一〇體操(臺北)▲六・三〇國民朝禮▲六・五九時報▲七・〇〇報道▲七・三〇音樂(レコード)▲七・五〇體操▲八・〇〇報道▲一〇・〇〇幼兒の時間「ミツバチノオウチ」…麻布コドモ會他

いんきん・たむし・水虫
ヒーキン
すり込んだ翌日から薄皮がとれ何とも言へぬ心地よさ
常備必需品
藥價80・60

頭痛不眠に
安眠と快通に依り血行を正し、毒素を排除し頭腦を明快にす
健腦丸
臨床神經衰弱劑
主効　頭重　便秘　不眠　中風　ヒステリー　神經衰弱

臺灣總督府官報
月極購讀一ケ月四拾五錢(地方ニテ官報ノ郵送ヲ受クル向ハ郵稅一ケ月二十八錢ヲ要ス)
外ニ月別保存用官報一冊金九十錢(郵稅不要)
發賣所　臺灣日日新報社
島內各臺日取次店

シミズ　イタマズ
ロート目藥
【適應症】結膜炎　角膜炎　トラホーム　疲勞眼　學校近眼　眼瞼緣炎　麥粒腫　等

中風・高血壓・神經痛
原因を明にした
今津博士の素晴しい研究
不治でない

(研究中の今津博士)
[illegible]今津博士は[illegible]中風、高血壓、神經痛[illegible]今津研究所[illegible]

再發!
時候の變り目が一番危險![illegible]は今だ!本劑は早いときは二三日遲くとも二週間以內に奇效を現はす!從來[illegible]一時治つた樣でも時候の變り目や不攝生で[illegible]すぐ再發する[illegible]包裝24錠
[illegible]サイト

臺灣電力株式會社第壹回物上擔保附社債募集
七月廿貳日限締切申候
昭和十八年七月貳拾貳日
募集ノ委託ヲ受ケタル會社代表
株式會社臺灣銀行